

伊勢志摩エリアにおける地域活性化の推進

TOPICS 01

新会社によりレジャー事業を強化 支援体制として「伊勢志摩支社」を設置

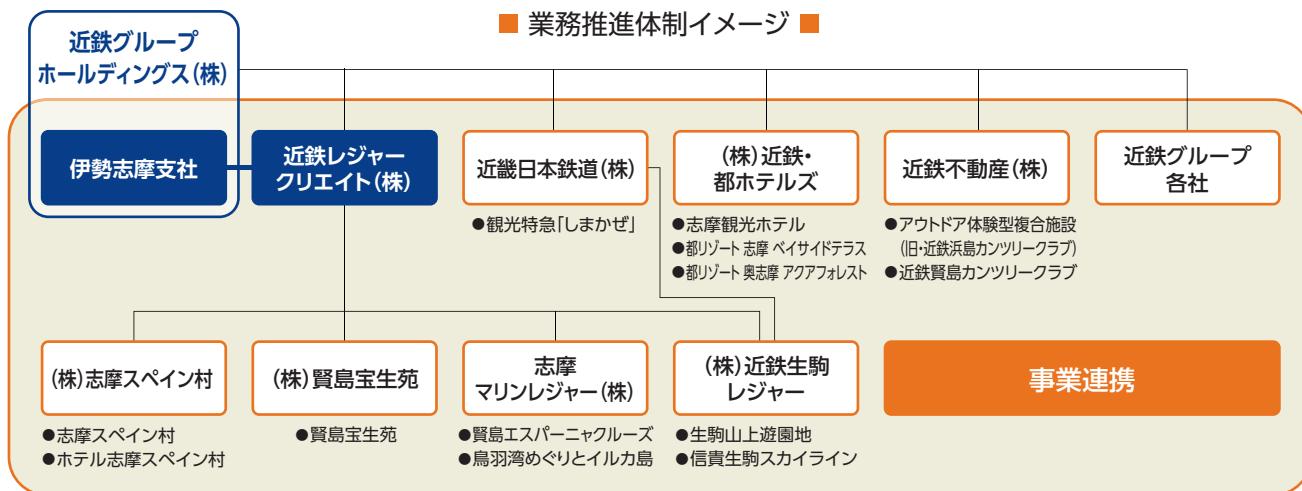
近 鉄グループホールディングスは、近畿日本鉄道沿線の重要観光地である伊勢志摩エリアの活性化に一層注力するため、7月1日（土）付で中間持株会社「近鉄レジャークリエイティブ株式会社」を組成しました。さらに、伊勢志摩地区における近鉄グループのレジャー事業の強化および連携を推進するとともに、この活動を支援するため、6月27日（火）付で「伊勢志摩支社」を新たに設置しました。

「近鉄レジャークリエイティブ株式会社」と「伊勢志摩支社」が両輪となって、地域と協働しながらレジャーをはじめとしたグループ事業の強化および連携を推進することで、地域の活性化を推進し、伊勢志摩エリア全体のブランド力の向上に貢献してまいります。



▲ 志摩観光ホテル ザ ベイサイド

■ 業務推進体制イメージ ■



大阪・関西万博会場へのアクセス向上に向けた取り組み

TOPICS 02 大阪上本町駅のバスターミナル・駅等の整備を実施します

近 鉄不動産および近畿日本鉄道は、2025年「大阪・関西万博」を見据え、各交通機関の結節点となる大阪上本町駅の利便性向上を目的とし、バスターミナル・駅等の整備を実施します。整備の内容としては、2階バスターミナルのバス乗り場を3バースに増強するなど改良を行い、近鉄大阪線ホームから2階バスターミナルへの通路を新たに整備します。新設する通路には、鉄道・バスを利用されるお客さまの待合スペースや鉄道・バス情報をはじめとする案内機能も整備します。また、近鉄バスは大阪・関西万博の開催期間中、大阪上本町駅と万博会場を結ぶ万博シャトルバスを運行し、会場へのアクセス向上を図ります。

なお、大阪上本町駅のバスターミナル・駅等の整備については、近鉄グループの重点施策の一環として実施するものであり、引き続き上本町ターミナルの機能向上に向けた検討を進めてまいります。



▲1階新設通路（イメージ）



▲2階バスターミナル（イメージ）

03 近鉄グループホールディングスと生駒市が 包括連携に関する協定を締結

近 鉄グループホールディングスと生駒市は、9月1日（金）、沿線価値向上と持続可能なまちづくりの実現を目指し、「包括連携に関する協定」を締結しました。近鉄グループと生駒市のつながり・歴史は長く、これまでも沿線の住宅開発を中心にさまざまな分野で連携・協力してまいりました。

現在も近鉄グループは、生駒市内において、駅周辺のまちづくりや住宅開発、流通業、観光業など複数の事業を展開しています。今回の協定締結を機に、協力関係をより一層深め、人口減少や少子高齢化に伴う地域課題解決など、さらに多様な分野で連携を進めてまいります。



▲協定締結式の様子（左：都司社長 右：生駒市長）

04 あべのハルカスに 新施設「soranosu」が誕生

近 鉄不動産は、7月20日（木）、あべのハルカス17階オフィスエントランスフロアに、新施設「soranosu（ソラノス）」をオープンしました。「soranosu（ソラノス）」は、交流ゾーン、ワークゾーン、リフレッシュゾーンの3つのゾーンで構成されている多目的なエリアです。多様化する働き方のニーズに対応し、あべのハルカスで働く方々が自由な働き方を実現する場として、また、地域の方々の交流、リフレッシュの場としてご利用いただけます。「soranosu（ソラノス）」があべのハルカスに新たな彩りを加えています。

soranosu



▲施設外観

05 お客さまの安全・安心に向けて 車内防犯カメラを全車に設置します

近

畿日本鉄道では、列車内の安全性向上と犯罪の抑止を目的に、全ての車両への防犯カメラ設置を順次進めています。2028年度までに全車両(約1,900両)に設置することを計画しており、2024年度からは、カメラの映像や音声を運転指令などから遠隔で確認できるシステムの運用も開始する予定です。

また車内の緊急時に乗務員と通話ができる装置(非常通話装置)を1両につき1台から2台へ増設するほか、車両を連結して運用する際に、連結部から線路への転落を防止するため、先頭車に転落防止ほろを取り付けるなど、車両のリニューアル工事も併せて進めています。

大阪線で本年7月25日(火)から運行を開始しており、けいはんな線を除く全線で順次、運行する予定です。



▲ 車内防犯カメラ

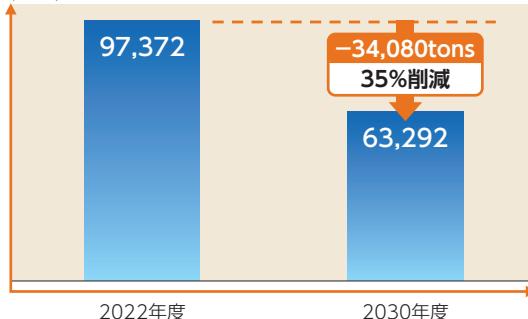


▲ 非常通話装置

06 KWEグループはCO₂削減目標を設定 SBTの認定取得を目指します

近 鉄エクスプレス (KWE) は、パリ協定「1.5℃目標」達成に向けて、CO₂排出量削減に関するKWEグループの中長期目標を設定しました。また、パリ協定に基づいた温室効果ガスの排出削減目標「Science Based Targets (SBT)※1」を認定する機関「SBTイニシアティブ (SBTi)※2」に対し、SBT設定を行う旨のコミットメントレターを8月に提出しました。今後、SBTの認定取得を目指し、CO₂排出量削減への積極的な取り組みを通じて、サステナブルな社会の実現への貢献、および持続的な成長と企業価値の向上を図ってまいります。

■ CO₂削減目標 (Scope1&2)
(tons)



※1：パリ協定が求める水準と整合した、5年～10年先を目標年として企業が設定する温室効果ガス排出削減目標

※2：WWF (世界自然保護基金)、CDP (旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)、WRI (世界資源研究所)、UNGC (国連グローバル・コンパクト) による共同イニシアティブ

07 「カフェチャオプレッソ&YAMATO BREWERY 奈良駅店」 をオープン

近 鉄リレーリングは、「カフェチャオプレッソ&YAMATO BREWERY 奈良駅店」を9月20日 (水)、近鉄奈良駅改札外にオープンしました。近鉄リレーリングのオリジナルブランドである、本格イタリアンカフェ「カフェチャオプレッソ」と奈良のクラフトビール醸造所「大和醸造 (YAMATO BREWERY)」の初のコラボ店舗です。バリスタが淹れる本格エスプレッソと、大和醸造のクラフトビールを同時にお楽しみいただけます。観光途中のカフェ休憩の場や、お仕事帰りの疲れを癒やす場としてもふさわしい、落ち着いた空間をご提供します。



TOPICS

08 近鉄百貨店と不二家が共同開発した 新ブランド「Pekolicious」があべのハルカスに登場

近 鉄百貨店は、不二家とフランチャイズ契約を結び、新ブランドのスイーツ店「Pekolicious(ペコリシヤス)」を9月27日(水)、あべのハルカス近鉄本店にオープンしました。近鉄百貨店と不二家が新規ブランドの共同開発を行ったのは、今回の「Pekolicious(ペコリシヤス)」が初めてです。不二家のロングセラー商品である「ペコちゃんのほっぺ」を店内で製造し、クリームやフルーツをトッピングするなどの店頭仕上げを加えた、ここでしか手に入らない限定スイーツを販売しています。今回のオープンにより、近鉄百貨店のフランチャイズ事業は21業種となり、今後は近鉄百貨店各店への展開も予定しています。



TOPICS

09 大阪・関西万博オフィシャルストア第1号店が あべのハルカス近鉄本店にオープン

近 鉄百貨店は、大阪・関西万博のオフィシャルストア第1号店を9月6日(水)、あべのハルカス近鉄本店にオープンしました。「2025大阪・関西万博オフィシャルストア あべのハルカス店」では、大阪・関西万博公式キャラクター・ミャクミャクの商品をはじめとする公式ライセンス商品を販売しています。また、「ファミリー」をテーマに2025年の大阪・関西万博に関する情報発信を行うなど、開催に向けて機運の醸成に貢献。大阪・関西万博が待ち遠しくなるような売り場を目指してまいります。



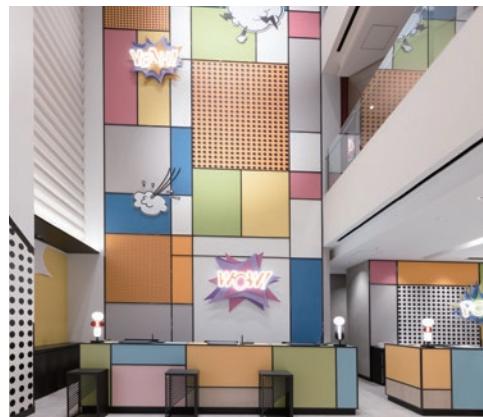
TOPICS

10 「ホテル近鉄ユニバーサル・シティ」、 館内全面リニューアル完成

近 鉄・都ホテルズの「ホテル近鉄ユニバーサル・シティ」が、7月18日（火）、同ホテルの開業記念日に合わせて館内全面リニューアルオープンしました。3月には、エントランス、フロント・ロビー、レストランが先行オープン。さらに7月、フロアごとに4色の色で日本の四季・春夏秋冬を表現した新たな客室が誕生しました。「カラフル&ポップ」をコンセプトに、色彩豊かな活気あふれる空間で、全てのゲストにわくわく感を味わっていただけるホテルとして生まれ変わりました。



▲ エナジーポップ バンクベッドルーム



▲ ホテルロビー

TOPICS

11 志摩スペイン村、 開業30周年アニバーサリーイベントを開催

2 024年4月22日（月）に開業30周年を迎える志摩スペイン村では、2024年2月10日（土）から2025年1月13日（月・祝）までの332日間、アニバーサリーイベント「志摩スペイン村30周年 ¡Buen viaje!（ブエン ビアへ）きっと再発見」を開催します。アニバーサリーのオープニングを飾り、10年ぶりの新規パレード「エスパーニャカーニバル“ブエンビアへ”」もスタートします。さらに、志摩スペイン村の新たな魅力を再発見していただけるさまざまなイベントをお届けしてまいります。



▲ 新パレードロゴ



▲ 30周年キービジュアル

TOPICS 12 クラブツーリズムが「ツアーグランプリ2023」ダブル受賞

クラブツーリズムは、(一社)日本旅行業協会が実施した「ツアーグランプリ2023」において、今年の応募総数116作品の中から「観光庁長官賞 海外旅行部門」「国内・訪日旅行部門 企画創造部門 グランプリ」をダブル受賞しました。いずれの賞においても、旅行会社ならではの優れた企画内容が高く評価されました。クラブツーリズムは、これからもお客さまに感動していただけるツアーを企画し、旅仲間との絆も深められる“価値ある旅”を積極的に展開してまいります。



▲「観光庁長官賞 海外旅行部門」



▲「国内・訪日旅行部門 企画創造部門 グランプリ」



TOPICS 13 三交イン伊勢市駅前「別館」Grandeに、「三重交通バス コンセプトルーム」が登場

三交インは、三重交通とのコラボ企画として、7月にオープンした『三交イン伊勢市駅前「別館」Grande』にて、8月19日(土)、三重交通バスをテーマにした「三重交通バス コンセプトルーム」をオープンしました。「三重交通バス コンセプトルーム」は、三重県各地を実際に約20年間走行していたバスの運転席ユニットを移設した客室です。ハンドル、方向指示器、サイドブレーキなどの操作も可能。また、運転席正面のモニターには伊勢市内を走行するバスの運転席から見える風景が放映されるなど、バスの運転士気分を存分に味わっていただけるお部屋です。



▲ 三重交通バス コンセプトルーム



▲ 運転席ユニット